

授業科目名		担当講師名		対象学年	
在宅看護論Ⅰ（状態別看護）		山城 歩 益田 祐子		2年次	
授業形態	単位（時間）	教室等	学期	曜日	時限
講義	1（30）	2年生教室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	対象となる疾患の症状・状態 看護の要点 在宅看護介入				
到達目標	在宅看護の各疾患について理解し、在宅における事例展開を理解する。				
事前学習	レポート（脳卒中、パーキンソン病、ALS）				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	在宅看護の介入時期別の特徴（訪問看護について・対象者の理解・制度の理解）
2	独居高齢者の看護展開について（独居世帯の状況・療養生活のアセスメント等）
3	認知症の療養者に対する看護 （症状の理解・問題行動への対応・家族支援・社会資源の活用等）
4	ALSで人工呼吸器療法中の対応について（疾患の理解）コミュニケーション方法等
5	ALS看護の実際・自己決定の支援・家族支援・チーム連携・社会資源の活用
6	終末期（癌）療養者の看護展開（症状の理解）
7	終末期（癌）看護の対応 （アセスメント・観察の視点・家族支援・制度面等の理解度等）
8	脳卒中罹患後の対応について（症状・看護の実際・環境・家族支援等）
9	パーキンソン病の事例展開（症状・合併症の理解）
10	パーキンソン病の事例展開（看護の実際・社会資源の活用等）
11	COPDの看護展開（症状の理解・看護の実際）
12	COPDの看護展開（環境調整・社会資源の活用等）
13	統合失調症の看護展開（症状の理解・傾聴技術・行動の理解等）
14	小児療養者の看護展開（小児の特徴・家族支援・社会資源の活用等）
15	終講試験
履修上の要件	
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 統合Ⅰ 在宅看護論 医学書院 DVD パソコン プロジェクター
成績評価の方法	筆記試験 レポート
備考	